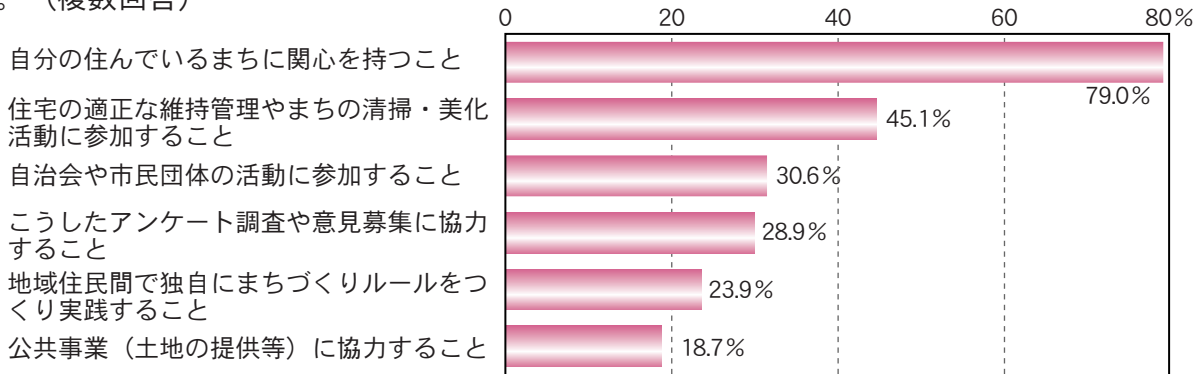


まちづくりを進めていくための市民の役割

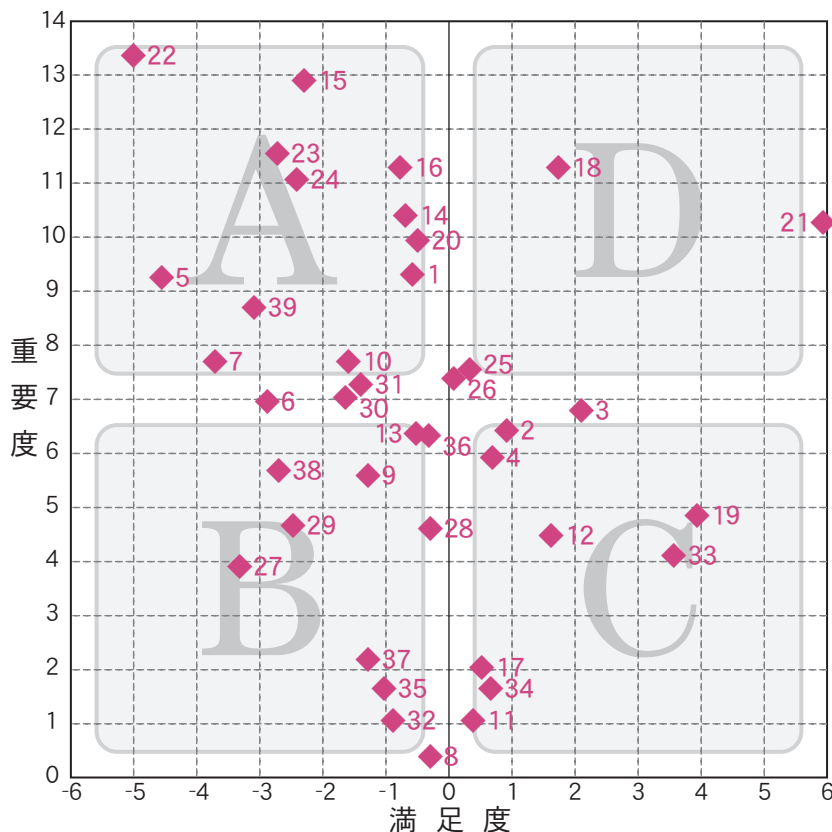
まちづくりを進めていくためには、「自分の住んでいるまちに関心を持つこと」や「住宅の適正な維持管理やまちの清掃・美化活動に参加すること」などが市民の役割であると考えられています。（複数回答）



これまでのまちづくりの評価と今後への期待

全39項目にわたるまちづくりの取り組みについて、その満足度を横軸、今後の取り組みとしての重要度を縦軸にとり、図示すると以下ようになります。

満足度が低く重要度が高い取り組み（Aの領域）は、「22 地震防災対策」、「15 救急医療・小児医療施設の充実」、「23 土石流・洪水対策」、「24 大気汚染・水質汚だくの防止」、「5 住宅地周辺での子どもの遊び場の整備」、「39 「まちづくり」に関するいなべ市の対応」などが挙げられます。



Aの領域: 満足度が低く重要度が高い
 Bの領域: 満足度が低く重要度がやや高い
 Cの領域: 満足度が高く重要度がやや高い
 Dの領域: 満足度が高く重要度が高い

凡 例

- 1 森林環境の保護や有効利用
- 2 公共施設や道路空間の緑化（植樹等）
- 3 名所・史跡、社寺林の保護（文化財の保護）
- 4 大きな公園や緑地の整備
- 5 住宅地周辺での子どもの遊び場の整備
- 6 河川やため池の水辺空間の整備
- 7 集落の住環境整備（狭い路地の解消等）
- 8 新しい住宅地・住宅団地の整備
- 9 農業振興、生活環境の整備
- 10 企業誘致、工業団地の整備、雇用の確保
- 11 郊外型の大型商業施設の誘致
- 12 斎場・墓地の整備
- 13 公共施設の充実
- 14 子育てや教育環境の充実
- 15 救急医療・小児医療施設の充実
- 16 老人福祉施設、障害者福祉施設の充実
- 17 観光・交流施設の整備（道の駅、朝市等）
- 18 ごみ処理施設の整備
- 19 情報通信網の整備（ケーブルテレビ等）
- 20 水害対策のための河川・排水路整備
- 21 衛生対策のための下水道事業
- 22 地震防災対策
- 23 土石流・洪水対策
- 24 大気汚染・水質汚だくの防止
- 25 国道や県道などの幹線道路整備
- 26 市道や農道などの生活関連道路整備
- 27 東海環状自動車道の整備
- 28 三岐鉄道北勢線・三岐線の輸送力の強化
- 29 民間路線バスの輸送力の強化
- 30 市福祉バスの輸送力の強化
- 31 駅や公共施設のバリアフリー化
- 32 阿下喜駅のバスターミナルの整備
- 33 三岐鉄道駅周辺の駐車場・駐輪場の整備
- 34 三岐鉄道駅周辺の顔づくり・魅力づくり
- 35 幹線道路沿道の顔づくり・魅力づくり
- 36 ふるりの古い街並みや美しい景色の保護
- 37 看板やネオン等の屋外広告物の規制
- 38 無秩序な農地転用や山林開発の抑制
- 39 「まちづくり」に関するいなべ市の対応